JAIST
Japan Advanced Institute of Science & Technology

国立大学法人
北陸先端科学技術大学院大学

修士·博士の採用ご担当者様へ

2027年度



本学は、我が国初の独立キャンパスを持つ国立の大学院大学として創設されました。出身学部・学科を問わず、社会人・留学生まで広く門戸を開き、幅広い分野から意欲ある人材を受け入れ、未来を拓き世界をリードする人材を育成しています。

概要（2026 年 5 月 1 日現在）

創　　設：1990 年 10 月
所 在 地：〒923-1292 石川県能美市旭台 1-1
研 究 科：先端科学技術研究科 先端科学技術専攻
（知識科学、情報科学、マテリアルサイエンス）
先端科学技術研究科 融合科学共同専攻
学 生 数：1,132 名（博士前期課程 747 名・博士後期課程 385 名）
留学生数(内数)：　472 名（博士前期課程 294 名・博士後期課程 178 名）
役 職 員 数：　319 名（役員 8 名・教員 155 名・事務職員／技術職員 156 名）
学位授与数：修士 8,471 名 博士 1,651 名（2025 年度までの累計）

先端科学技術研究科には 10の研究領域 があり、学問分野の枠を超えた活動を行っています。

AI知性研究領域

人類の深遠な知性を解き明かし、
共に成長するAIを研究することで、
人類の知性を飛躍的に高める

キーワード

知性科学、知性の計算理論、AI for Science、人間中心AI、ヒューマン-AIインタラクション、知識構造化、自然言語処理、マテリアルズインフォマティクス、ソフトロボティクス、フィジカルインテリジェンス、コンピュータグラフィックス、画像生成AI、人間拡張、マルチモーダルインタラクション、社会的信号処理

社会システムマネジメント研究領域

知性が組織を変え、社会を動かす
研究を通じて、人類知性の最前線へ
理論と実践で、新たな時代をデザイン

キーワード

知識マネジメント、技術経営、サービス経営、先端科学技術政策、人類知性、システムデザイン、ウェルビーイング、公共の知性、リスクイノベーション、災害マネジメント、都市計画、サステナビリティ、循環経済、資源マネジメント、サービスデザイン人類学、医療政策、ビジネスエスノグラフィ

データ社会メディア研究領域

「知」の冒険！
未来のデータ科学、メディア、文化の開拓
創造的想像力を用いた
心と体・IT・社会システムの探求

キーワード

知識科学、データ科学、データ・情報・知識・知恵、インタラクション、サイバネティックス、AI、マルチメディア、AR/MR/VR、意思決定科学、心理学、経済学、認知科学、教育工学、分析哲学、数理科学、環境科学、システム科学、ネットワーク科学、文化進化、行動変容、CSCW、創造性、集合知、STEAM教育

コンピューティング科学研究領域

計算を科学し、計算できることの限界を知り、
膨大なデータから正しい結論を導く方法を
明らかにする

キーワード

情報科学、暗号と情報セキュリティ、数理論理学、人工知能、定理自動証明、形式手法、理論計算機科学、データサイエンス、分散システム、アルゴリズム、情報理論

次世代デジタル社会基盤研究領域

未来の社会を実現し、人類の発展を支える
次世代情報システムの研究を推進

キーワード

スマートシティ、サイバーセキュリティ、IoT、インターネット、情報システム、組込みシステム、ソフトウェアエンジニアリング、形式手法、次世代ワイヤレス・センサー通信、超LSI設計法、AIプラットフォーム

人間情報学研究領域

人間の情報処理機構を解明し、
より高度な情報処理システムへと応用する

キーワード

知覚情報処理、知能情報処理、マルチモダリティ、コミュニケーション、教育・学習工学、ゲーム情報学、自然言語処理、音声情報処理、画像・映像情報処理、ヒューマンインタフェース、知能ロボティックス

メディカルサイエンス研究領域

未来を創る、
医療材料イノベーションの最前線

キーワード

バイオマテリアル、ドラッグデリバリーシステム、再生医療、ナノメディシン、精密医療、細胞治療技術、次世代がん治療、アンチエイジング

物質化学フロンティア研究領域

物質化学のフロンティアを開拓し、
豊かで持続可能な社会に貢献する

キーワード

カーボンニュートラル、ウェルビーイング、エネルギー関連材料、環境調和材料、グリーンケミストリー、機能性ナノ材料、高分子、触媒、マテリアルズ・インフォマティクス、先端機器分析

ナノマテリアル・デバイス研究領域

ナノマテリアル・デバイスの
先端科学技術を究め、
ウェルビーイングな社会実現を目指す

キーワード

ナノ粒子×バイオ・エネルギー、ナノワイヤ×スピンデバイス、二次元材料×先端顕微鏡、エネルギー材料、ナノイメージング×分光、スピントロニクス×量子センシング、半導体エレクトロニクス×デバイス計測技術、太陽電池×高寿命化、マテリアルサイエンス×DX・データ

バイオ機能医工学研究領域

バイオ機能の理解に基づく
先端バイオテクノロジー研究と
バイオメディカル分野への応用展開

キーワード

バイオテクノロジー、バイオメディカル、タンパク質、DNA/RNA、生体膜、糖鎖、バイオ分子解析、人工バイオ分子創出、バイオデバイス、遺伝子編集、分子ロボティクス

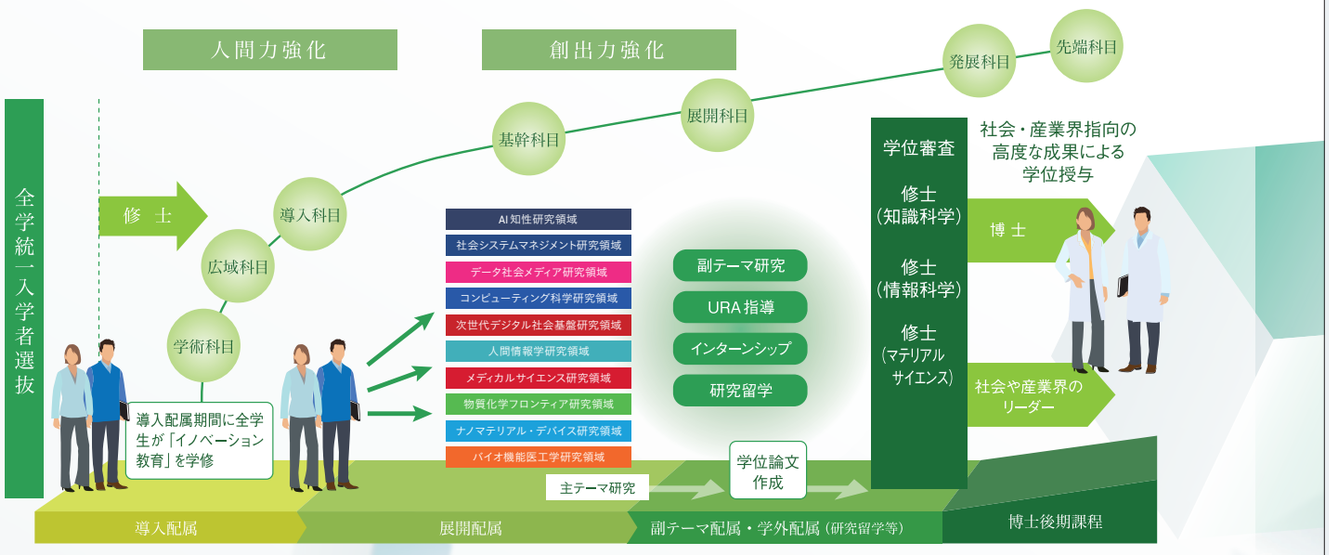
先端科学技術研究科は 2 つの専攻を有しています。

- 先端科学技術専攻（博士前期課程・博士後期課程）では学修内容に応じて
  「知識科学」「情報科学」「マテリアルサイエンス」 の学位を取得できます。
- 融合科学共同専攻（博士前期課程）では **「融合科学」** の学位を、
  融合科学共同専攻（博士後期課程）では修得した分野に応じて
  「融合科学」「理学」「工学」 のいずれかの学位を取得できます。

先端科学技術専攻 教育システムの特色

システム化した授業と研究指導によって**しなやかな強さと共創力を備えたグローバルリーダー**を育成しています。

特色ある取り組み



先端科学技術専攻 学位取得の標準的なスケジュール

1年次（M1）	4	研究室導入配属（仮配属）、必修科目履修	1の1期
	5		
	6	研究室展開配属（本配属）・主指導教員の決定	1の2期
	7	副指導教員、教育プログラムの決定	
	8		夏期集中講義
	9		
	10	副テーマ指導教員の決定、副テーマ研究の開始	2の1期
	11		
	12		2の2期
	1		
	2		冬期集中講義
	3	研究計画提案書提出	
2年次（M2）	4		1の1期
	5		
	6		1の2期
	7		
	8		夏期集中講義
	9	修士論文等中間発表会	
	10		2の1期
	11		
	12		2の2期
	1	学位申請書等提出	
	2	修士論文／課題研究報告書の提出、発表・審査	
	3	学位記授与	

上記スケジュールは、4月に入学し、2年間で課程を修了する場合の主な事項の目安の時期です。（修士論文研究選択者の場合）

融合科学共同専攻　教育のねらい

融合科学共同専攻では、自ら取り組む課題に応じた3つの挑戦的なイノベーションの枠組み（3つのチャレンジ）の下、4つの「力」（フォース）を基に融合科学に挑戦しています。

3つのチャレンジ



融合科学共同専攻とは

4つのフォース

融合科学を進展させるための基礎力

Force 1 データ解析する「力」 融合しようとする各科学分野の視点で、現象を表すデータを多角的に解析する「力」	Force 2 モデル化する「力」 融合分野の基礎に矛盾しないモデルを提唱する「力」
Force 3 可視化する「力」 他分野の人にも分かりやすい"図"を呈示する「力」	Force 4 デザインする「力」 他分野及び社会とのインタラクションを通して自己の提案を改変しながら、問題を解決していく「力」

博士前期課程（修士）データ

先端科学技術への想いを胸に、各地から本学に集まった多彩な人材たち。
本学はその人材を世界トップレベルの研究の推進を通じて磨き上げました。
それは科学者として、技術者として、明日の経営者として、世界を牽引する人材です。

出身都道府県・地域別入学者数（2025年10月及び2026年4月入学者 331名）

（出身高校等所在地による）

九州・沖縄地域

鹿児島県	5
福岡県	4
大分県	3
熊本県	2
佐賀県	1
長崎県	1
宮崎県	1
沖縄県	1
計	18

関西地域

大阪府	26
京都府	8
兵庫県	8
滋賀県	4
奈良県	4
和歌山県	2
計	52

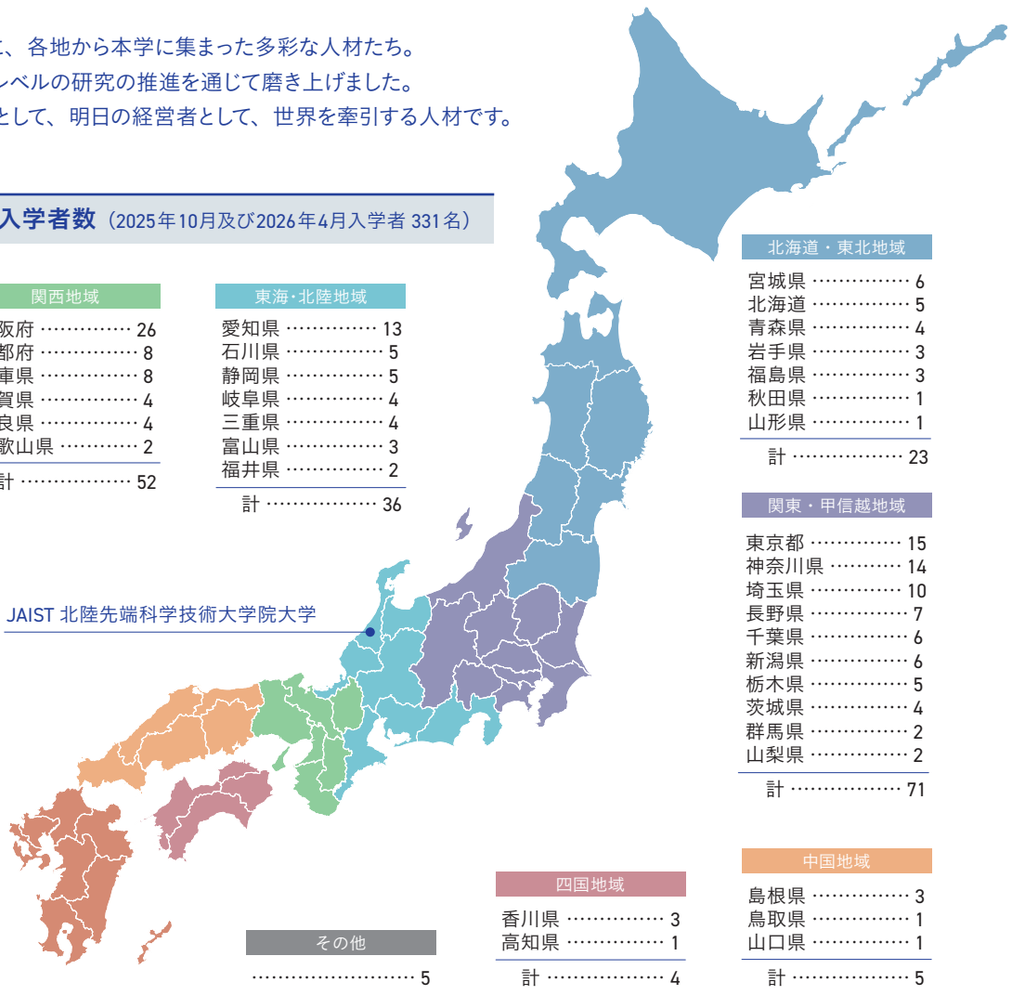
東海・北陸地域

愛知県	13
石川県	5
静岡県	5
岐阜県	4
三重県	4
富山県	3
福井県	2
計	36

海外から

中国	64
バングラデシュ	20
ベトナム	9
タイ	6
インドネシア	6
韓国	3
マレーシア	2
パキスタン	2
台湾	2
ジンバブエ	1
ギニアビサウ	1
トルコ	1
計	117

※協働教育プログラムによる転入学者除く



北海道・東北地域

宮城県	6
北海道	5
青森県	4
岩手県	3
福島県	3
秋田県	1
山形県	1
計	23

関東・甲信越地域

東京都	15
神奈川県	14
埼玉県	10
長野県	7
千葉県	6
新潟県	6
栃木県	5
茨城県	4
群馬県	2
山梨県	2
計	71

中国地域

島根県	3
鳥取県	1
山口県	1
計	5

四国地域

香川県	3
高知県	1
計	4

その他

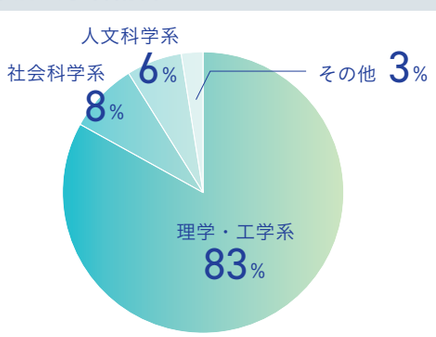
5

学生・社会人別入学者割合

学生：231 名	社会人：100 名	合計：331 名
（留学生：69 名）	（留学生：44 名）	（留学生：113 名）



出身系別入学者割合



都道府県・地域別就職者数（2025年度博士前期課程修了者のうち就職者 181 名）※本社所在地で判断　※2026年4月1日現在

関東・甲信越地域

東京都	119
神奈川県	13
千葉県	2
茨城県	1
埼玉県	1
計	136

東海・北陸地域

愛知県	9
石川県	6
静岡県	2
富山県	2
福井県	1
計	20

関西地域

大阪府	12
兵庫県	3
京都府	3
奈良県	1
計	19

中国地域

広島県	2

四国地域

愛媛県	1

九州・沖縄地域

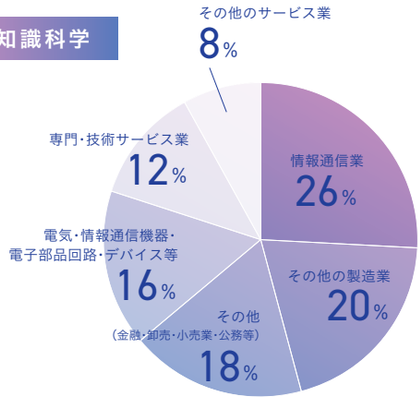
福岡県	1

その他

海外	2

博士前期課程学生の就職状況 （2025年度修了者）※現場復帰者、勤務継続者を除く

知識科学

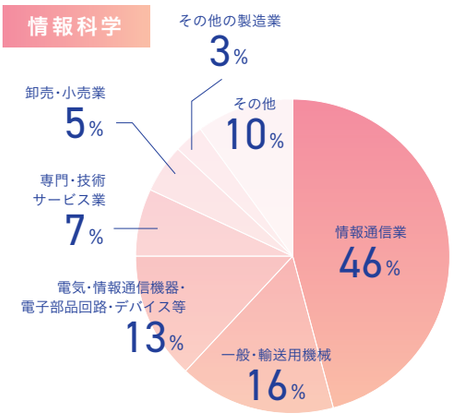


主な就職先

アイネット／NTTPCコミュニケーションズ／FDK／エムスリー／オムロンヘルスケア／カシオ計算機／サンダーソフトジャパン／三和物産／SHIFT／シャープ／SOLIZE Holdings／大気社／大日本印刷／Tencent Japan／デンソーテクノ／東海メディカルプロダクツ／東芝デジタルソリューションズ／東洋紡／TOPPAN／トヨタコネクティッド／ドン・キホーテ／Nanjing Well Pharmaceutical Group Co.(中国)／日本電気／日本アイ・ビー・エム／日本プロセス／パーソルキャリア／バッファロー／BANDAI SPIRITS／日立産業制御ソリューションズ／日立製作所／日立パワーソリューションズ／日立ビルシステム／防衛省海上自衛隊／北國新聞販売／三谷産業／三菱地所ITソリューションズ／三菱重工業／三菱UFJインフォメーションテクノロジー／MIRAIZ／みんなの銀行／メルペイ／ルートインジャパン ほか

博士後期課程進学率 14%

情報科学

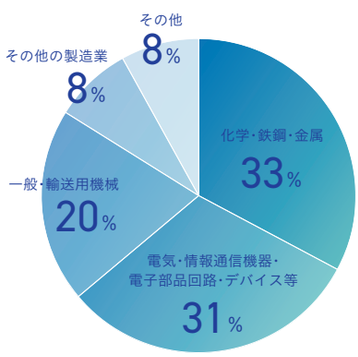


主な就職先

アイシン／アスクル／Astemo／Amazon Web Services Canada, Inc(カナダ)./ALSOK／インターネットイニシアティブ／NTTデータ／NTTドコモ／オープンロジ／OKIソフトウェア／沖電気工業／オムロンヘルスケア／QUICK／クロスキャット／コーエーテクモゲームス／さくらインターネット／山九／CRI・ミドルウェア／GMOインターネットグループ／スギノマシン／スタンレー電気／STELAQ／住友重機械工業／双日テックイノベーション／ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ／椿本チエイン／ディーアンドエムホールディングス／デロイトトーマツサイバー／東京ガス／東芝デバイス&ストレージ／トヨタ自動車／Toyota Motor Engineering & Manufacturing(中国)／日軽情報システム／日産自動車／日本電気／日本マイクロソフト／ネットスパーク／日立ヴァンタラ／日立建機／日立産機システム／日立情報通信エンジニアリング／日立製作所／ブレインパッド／本田技研工業／三谷産業／三菱電機／三菱マテリアル／メルカリ／MonotaRO／ヤマハロボティクス／UACJ／楽天グループ／リコーITソリューションズ／ルネサスエレクトロニクス／ログラス ほか

博士後期課程進学率 18%

マテリアルサイエンス

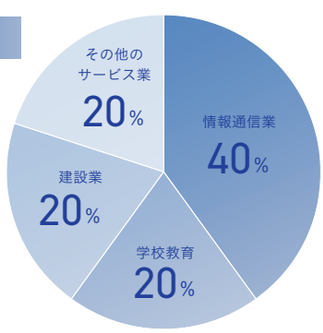


主な就職先

愛三工業／Astemo／因幡電機産業／インフィニオン テクノロジーズ ジャパン／大阪富士工業／キオクシア／キャタラー／共英製鋼／倉敷紡績／神戸製鋼所／SCREENセミコンダクターソリューションズ／ダイキンファインテック／大日本印刷／タキロンシーアイ／タダノインフラソリューションズ／多摩化学工業／タワーパートナーズセミコンダクター／TIS／テルモ／東ソー／TOYO TIRE／日華化学／日星電気／日本触媒／日本精工／日本発条／ニフコ／日本食研ホールディングス／日本モレックス／マイクロンメモリジャパン／マキタ／MARUWA／三井E&S／三菱電機／八千代工機／ルネサスエレクトロニクス ほか

博士後期課程進学率 19%

融合科学



主な就職先

ダイオーエンジニアリング／ディー・エヌ・エー／東京都教育委員会／日立ソリューションズ・クリエイト ほか

博士後期課程進学率 25%

※五十音順・敬称略・名称は当時のもの

博士後期課程（博士）データ

博士後期課程学生の主な就職先（2016〜2025年度修了者）

博士後期課程修了後は、本学で培われた専門性や研究遂行力を活かし企業・大学・研究機関等、社会の各方面で活躍しています。

知識科学

本学／アサヒオプティカル／FPTジャパンホールディングス／小樽商科大学／金沢星稜大学／金沢大学／九州工業大学大学院／京都大学／グローバルインディアンインターナショナルスクール／サイボウズ・ラボ／産業技術総合研究所／島根大学／東京大学／東京電機大学／東京農工大学／ビズリーチ／日立製作所／プライムスタイル／本田技研工業／三菱電機エンジニアリング／RYODEN

情報科学

本学／アイシンソフトウェア／アドバンスソフト／イーアイアイ／EIZO／NECプラットフォームズ／ガイオ・テクノロジー／金沢大学／金沢学院大学／国立情報学研究所／五大開発／佐世保工業高等専門学校／産業技術総合研究所／SHER CORPORATION／住友電気工業／タイムインターメディア／TIS／DataLabs／東京工業大学／とめ研究所／ドワンゴ／名古屋工業大学／名古屋大学／日本電気／日立製作所／三谷産業／三菱自動車工業／UDトラックス／横浜国立大学／楽天グループ／楽天モバイル／理化学研究所／立命館大学／レクサー・リサーチ／早稲田大学

マテリアルサイエンス

本学／エスケーエレクトロニクス／NECソリューションイノベータ／大阪産業技術研究所／小野谷機工／小矢部精機／花王／金沢大学／カネカ／キオクシア／クラレ／グリコ栄養食品／慶応義塾大学／ケーイーエフ／小島プレス工業／国立精神・神経医療研究センター／産業技術総合研究所／三和油化工業／ジーンケア研究所／静岡大学／シャープ／信越化学工業／信州大学／新日本理化／住友大阪セメント／住友電気工業／セメダイン／セロテック／ソシオネクスト／ソディック／ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング／大日精化工業／タワーパートナーズセミコンダクター／千葉大学大学院／東京エレクトロン／東京工業大学／東芝／東芝デバイス&ストレージ／東北大学／徳島文理大学／トヨタ自動車／新潟大学／日新イオン機器／新田ゼラチン／日本テキサス・インスツルメンツ／日本電産／PFU／東山フイルム／日立国際電気／日立製作所／物質・材料研究機構／古河電池／Helical Fusion／北海道大学／マイクロンメモリジャパン／三菱ケミカル／山形大学／横浜市立大学／早稲田大学

融合科学

大阪公立大学／santec Holdings／GSユアサ／D4cプレミアム／東京大学大学院／日本電気／福田金属箔粉工業

※五十音順・敬称略・名称は当時のもの

外国人留学生データ

本学には 20 の国と地域の 472 名の外国人留学生が在籍し、修士・博士の学位取得を目指しています。
本学では、日本語入門からビジネスレベルの日本語科目の提供や日本文化研修等を行っており、留学生には日本語能力試験の受験料助成も実施しています。日本での就職希望者も多く、グローバルに展開する企業の皆様におかれましては、ビジネスチャンスを世界に広げる架け橋となる存在として、ぜひ採用をご検討ください。

外国人留学生の国籍別在籍状況

（2026年5月1日現在）

地域名	前期	後期	計
中国	193	108	301
ベトナム	25	32	57
バングラデシュ	28	4	32
タイ	14	8	22
インドネシア	12	6	18
インド	5	6	11
韓国	5	5	10
パキスタン	3	2	5
台湾	2	1	3
マレーシア	3	0	3
ミャンマー	0	1	1
フィリピン	0	1	1
モロッコ	1	0	1
ブラジル	0	1	1
イギリス	0	1	1
ナイジェリア	0	1	1
ギニアビサウ	1	0	1
ジンバブエ	1	0	1
スリランカ	0	1	1
トルコ	1	0	1
合計	294	178	472

外国人留学生の主な就職先（2023〜2025年度修了者）

知識科学

本学／あいおいニッセイ同和損害保険／アイネット／アウテック／アクセンチュア／NECプラットフォームズ／NOK／FDK／FPTジャパンホールディングス／Q'sfix／京都大学／サポート行政書士法人／サンダーソフトジャパン／CTCシステムマネジメント／島根大学／セリオ／SOLIZE Holdings／大気社／デロイト トーマツ アクト／Tencent Japan／東京大学／ドン・キホーテ／日本工営／日立産業制御ソリューションズ／日立製作所／日立ビルシステム／BlueMeme／マクニカ／松屋フーズホールディングス／三菱化工機／物語コーポレーション／ヤマトシステム開発／RYODEN／ルートインジャパン

情報科学

本学／アークレイ／Astemo／エクサウィザーズ／FPTコンサルティングジャパン／NTTデータルウィーブ／金沢大学／KOA／コーエーテクモゲームス／国立情報学研究所／ゴゴジャン／山九／SHER CORPORATION／シャープ／スギノマシン／スタンレー電気／STELAQ／SUBARU／ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ／DataLabs／東京工業大学／東芝／とめ研究所／ニチコン／NET SPARK／日立ヴァンタラ／日立産機システム／日立情報通信エンジニアリング／日立ソリューションズ／富士通／堀場アドバンスドテクノ／マイクロンメモリジャパン／マネーフォワード／三谷産業／三菱自動車工業／三菱マテリアル／明電システムソリューション／ヤマハロボティクス／UACJ／UDトラックス／横浜国立大学／Lightblue／楽天グループ／楽天モバイル／理化学研究所／リコーITソリューションズ／リコージャパン／立命館大学／ルネサスエレクトロニクス／早稲田大学

マテリアルサイエンス

本学／Astemo／エスケーエレクトロニクス／NOK／大阪富士工業／小野谷機工／カネカ／キャタラー／倉敷紡績／シャープ／シャープセミコンダクターイノベーション／タダノインフラソリューションズ／タワーパートナーズセミコンダクター／東芝／東芝デバイス&ストレージ／PILLAR／東北大学／日華化学／日本モレックス／物質・材料研究機構／マイクロンメモリジャパン／三菱電機／山形大学／ルネサスエレクトロニクス

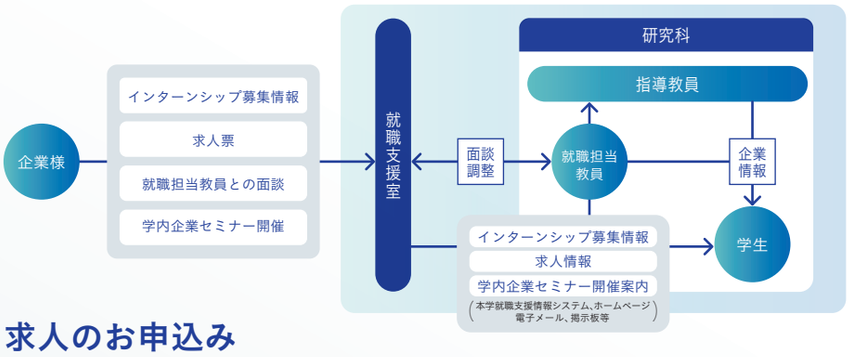
融合科学

大阪公立大学／santec Holdings／D4cプレミアム／東光高岳

※五十音順・敬称略・名称は当時のもの

各種ご案内

求人やインターンシップの他、学内企業セミナーの開催、就職担当教員とのご面談等、
どのようなことでもお気軽にお問い合わせください。



求人のお申込み

求人票は目指す学位ごとにホームページの「WEB求人票システム」にて受け付けいたします。下記のURLから登録のうえ求人情報をご入力ください。郵送の場合は就職支援室宛てにお送りください（電子メールでも受け付けています）。求人情報は、ファイリングして学内の就職資料室で配架するほか、本学就職支援情報システムに公開し、24時間学生が閲覧できるようにしています。

［本学トップ→就職・キャリア→企業の方へ→求人のお申込み］
https://www.jaist.ac.jp/careersupport/company/job-offer.html

就職担当教員との面談

各専攻分野の就職担当教員及び就職支援室との面談は本学ホームページ内のお申込みフォーム（ページ下部記載URL）より承ります。日程調整は就職支援室で行いますので各教員への直接のご連絡は不要です。

インターンシップ募集情報

本学では産業界等における活動への参加を通して、学生の視野を広げ、アカデミックコミュニティのみならず広く社会で活躍できる人材を育成することを主な目的として、インターンシップを推奨しています。

インターンシップ募集情報は、学内掲示板、本学ホームページで学生に周知しますので、貴社で実施されているインターンシップの募集情報を就職支援室までお知らせください。

学内企業セミナー

本学では学生のキャリア形成の一環として、企業の皆様と接点を多く持つために、学内合同業界研究セミナーを開催、またご要望のございました企業様の学内個別企業セミナーも随時開催しております。

01 学内合同業界研究セミナー

学内合同業界研究セミナーは本学学生に業界及び企業研究を促すことはもちろん、企業の皆様にも本学の学生に直接アピールをしていただく絶好の機会となっています。また、本学出身者が在籍する企業様につきましては、OB・OGにご参加いただくことにより、現在の仕事内容や日常の職場風景など、パンフレットや資料だけでは伝えられない事も学生に直接伝えていただくことができます。

出展企業様（2026年度修了予定者対象）

AKKODiSコンサルティング／アズビル／ALSOK／アルプスアルパイン／いい生活／EIZO／SRA／NECソリューションイノベータ／NECプラットフォームズ／NOKグループ／NTTドコモ／NTT東日本／NTT R&D／FICT／OKIソフトウェア／オムロン／カーリット／カプコン／京セラドキュメントソリューションズ／QUICK／倉敷紡績／神戸製鋼所／KOKUSAI ELECTRIC／コナミグループ／三甲／JNC／澁谷工業／SCREENホールディングス／スジャータめいらくグループ／スズキ／スターライト工業／住友重機械工業／セーレン／セガ／セコム／双日テックイノベーション／ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ／SOLIZE PARTNERS／大日本印刷／太陽誘電／大和総研／立山科学グループ／タマダ／椿本チエイン／TDK／TIS／TMEIC／テルモ／デンソー／デンソーテクノ／東振グループ（東振精機/東振テクニカル）／東芝／東洋紡／TOPPAN／TOYO TIRE／トヨタシステムズ／中村留精密工業／日本電気／ニフティ／ニフコ／日本工営エナジーソリューションズ／日本テキサス・インスツルメンツ／日本無線／バンダイナムコスタジオ／東日本旅客鉄道／PFU／HITACHIグループ／不二越／富士ソフト／堀場製作所／マーブル／マーベラス／マイクロンメモリジャパン／マイナビ／三谷産業／三井E&S／三菱電機デジタルイノベーション／三菱自動車工業／三菱総合研究所／三菱電機／三ツ星ベルト／ラック／LIXIL／ルネサスグループ／ローツェ

※五十音順・敬称略・名称は当時のもの　※オンライン・対面のいずれかで実施

02 学内個別企業セミナー

年間を通し、随時受け付けております。開催をご希望の場合は、本学ホームページ内のお申込みフォーム（下記URL）に必要事項をご入力の上お申し込みください。その際、セミナーの参加対象学生（修了年度、学位、留学生も含む、博士後期課程も含む、など）をお知らせください。

開催企業様（2026年度修了予定者対象）

アズビル／アドバンスト・メディア／アルファーデザイン／石川県工業試験場／エイチ・エル・シー／キンドリルジャパン／住友ゴム工業／タイムインターメディア／大和総研インフォメーションシステムズ／WDBエウレカ社／デンソー／日産化学／日本電気／パーソルクロステクノロジー／阪神グループ（阪神化成工業、ファーマパック）／日立製作所／ヒップ／ヒラテ技研／福井県警察／ブリヂストン／メイテック／ロキテクノ／YKK

※五十音順・敬称略・名称は当時のもの
※オンライン・対面のいずれかで実施

面談および学内個別企業セミナーのお申込み

［本学トップ→就職・キャリア→企業の方へ→面談・セミナーのお申込み］
https://www.jaist.ac.jp/careersupport/company/seminar.html

学内個別企業セミナーの開催を希望する企業様へ

※スピーカー内蔵の大型ディスプレイを本学で準備いたします。それ以外の機材については、貴社でご準備ください。
※修了年次の学生を対象に学内での一次選考の実施を希望される場合は、事前にご相談ください。
※2028年3月修了予定者を対象とした企業セミナーの開催は2027年3月からとしています。
　採用に関する広報や学生の個人情報の接受を目的としない「業界研究セミナー」については2027年3月以前に開催いただけます。

Access アクセス



小松駅から本学までの間には連絡バス「JAIST Shuttle」(小松駅線)(無料・予約制)が運行しています。

北陸鉄道鶴来駅から本学までの間には連絡バス「JAIST Shuttle」(鶴来線)(無料)が運行しています。



学内地図



キャンパス入口から噴水に向かって進み、進行方向左手にある出入口から建物内にお入りください。正面の階段を上って直進、すぐ右手にございます。
連絡先：0761-51-1969（就職支援室）

東京から

- 羽田空港 → 飛行機 約1時間 → 小松空港
  - 北鉄加賀バス 約12分 → 小松駅 → JAIST Shuttle 約35分／無料・予約制 → JAIST
  - 小松駅 → タクシー 約35分 → JAIST
  - タクシー 約40分 → JAIST
- 東京駅 → 北陸新幹線 金沢駅まで約3時間 小松駅まで約3時間10分
  - 小松駅 → JAIST Shuttle 約35分／無料・予約制 → JAIST
  - 小松駅 → タクシー 約35分 → JAIST
  - 金沢駅 → IRいしかわ 約5分 → 西金沢駅 → 乗換え → 新西金沢駅 → 北陸鉄道石川線 約25分 → 鶴来駅 → JAIST Shuttle 約13分／無料 → JAIST
  - 金沢駅 → タクシー 約40分 → JAIST
  - 金沢駅金沢港口（西口） → 北鉄バス 約20分 → 野町駅 → 北陸鉄道石川線 約30分 → 鶴来駅 → JAIST Shuttle 約13分／無料 → JAIST

大阪・名古屋から

- 大阪駅 / 名古屋駅 → 特急サンダーバード 約1時間20分 / 特急しらさぎ 約1時間40分 → 敦賀駅 → 北陸新幹線 約45分 → 小松駅
  - 小松駅 → JAIST Shuttle 約35分／無料・予約制 → JAIST
  - 小松駅 → タクシー 約35分 → JAIST

車でお越しの方

- 自動車
  - 北陸自動車道 → 白山IC → 安養寺北交差点 → 川北大橋 → 三ツ口交差点 → JAIST
  - 北陸自動車道 → 小松IC → 長崎中交差点 → 上八里町交差点 → 三ツ口交差点 → JAIST

国立大学法人
北陸先端科学技術大学院大学 就職支援室
〒923-1292 石川県能美市旭台1-1　TEL：0761-51-1969　FAX：0761-51-1921　E-mail：syusyoku@ml.jaist.ac.jp

● 就職支援室ホームページ［本学トップ→就職・キャリア］ https://www.jaist.ac.jp/careersupport/

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

2026 年 10 月発行